

THE PAUL TIMES

FRIDAY NOVEMBER 16 2018

イチバン! ごっつあんです! でらサイコー! 熱狂のフレッツシユン・アツプ ジャパン・ツアー2018

来日ごぼれ話

2時間30分以上歌いっぱなしのコンサートと年齢を比較して、驚異的と報じるレポートも多いが、ポールはコンサート翌日の朝もきちんと起き、ジムに行き、さらには今回の日本公演でもサイクリングに向かう姿が目撃されている。ポールはスタッフに音楽に纏わる個々の役割を「Work(仕事)」と呼ぶが、「Hobby(趣味)」と呼べと言っているようだ。見習いたいものである。

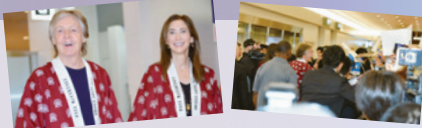
「カム・オン・トゥ・ミー」 チャレンジ動画公開

ポールも踊った! 「カム・オン・トゥ・ミー」のミュージック・ビデオのように、曲に合わせて自由に踊る様子を投稿する#COTMChallengeを東京ドーム公演に来たファンの皆様にも参加してもらいました。最初は皆さん戸惑っていましたが、「カム・オン・トゥ・ミー」に合わせておもしろいダンスを披露してもらいました! コスプレをしている人、親子で踊ってくれた人、ハロウィンの仮装をしている人、皆様のご参加ありがとうございました。音楽を聞いてダンスするって最高ですね!



チャレンジ動画は11月16日(金)よりユニバーサル ミュージック洋楽公式Twitterアカウント@universal_interで公開中です。

10月29日 羽田空港 到着



羽田空港には昨年4月以来約1年半ぶりとなる来日となったポールの到着を待つ約500人のファンが集結。空港の到着ロビーはポールの登場を待ちわびるファンの熱気で溢れ、手作りのメッセージボードを掲げる人やビートルズの衣装を着ている人も見受けられた。19時14分、ポールは妻のナンシー・シェヴェルとマーチャンダイズでも販売されたハッピー姿で到着ロビーに姿を現し、会場にいたカメラに対して「コンバンハ。日本に戻ってこれて嬉しいよ。サイコー」と語ったり、ファンが持参していたポールの似顔絵やCDにサインをしたり、多くのファンと握手をして日本のファンとの再会を楽しんでいた。

10月31日 東京ドーム 初日

「コンバンワ、トーキョー、タダイマ」と第一声を上げたポール。前回来日してから1年半しか経っていないが、この短期間に何があったのかと思わせるほどのパワー・アツプ、そして自然体にも関わらずステージには紛うことなき世界のスーパースター、ビートルズのオーラを纏った男がいた。国籍、年齢はもちろん、オリジナルのKeyで歌ったとか、そんなことはどうでもよくなってしまふ。これが世界No.1の貫禄だ。新曲、ビートルズの名曲はもちろん、ホーン・セクションの導入でウイングスの曲がリアルに蘇る。アンコールではハロウィンにかけてドクロの被りものをして登場する茶目っ気ぶりも発揮した。

【セット・リスト】

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. ア・ハード・デイズ・ナイト(ザ・ビートルズ) | 20. レディ・マドンナ(ザ・ビートルズ) |
| 2. ハイ・ハイ・ハイ(ウイングス) | 21. エリナー・リグビー(ザ・ビートルズ) |
| 3. オール・マイ・ラヴィング(ザ・ビートルズ) | 22. ファー・ユー(ポール・マッカートニー) |
| 4. ワインカラーの少女(ウイングス) | 23. ビーイング・フォー・ザ・ベネフィット・オブ・ミスター・カイト(ザ・ビートルズ) |
| 5. フー・ケアス(ポール・マッカートニー) | 24. サムシング(ザ・ビートルズ) |
| 6. カム・オン・トゥ・ミー(ポール・マッカートニー) | 25. オフ・ラ・デイ、オフ・ラ・ダ(ザ・ビートルズ) |
| 7. レット・ミー・ロール・イット(ウイングス) | 26. バンド・オン・ザ・ラン(ウイングス) |
| 8. アイヴ・ガッタ・フィーリング(ザ・ビートルズ) | 27. バック・イン・ザ・U.S.S.R.(ザ・ビートルズ) |
| 9. 幸せのノック(ウイングス) | 28. レット・イット・ビー(ザ・ビートルズ) |
| 10. マイ・ヴァレンタイン(ポール・マッカートニー) | 29. 007死ぬのは奴らだ(ウイングス) |
| 11. 1985年(ウイングス) | 30. ヘイ・ジュード(ザ・ビートルズ) |
| 12. メイビー・アイル・アメイズド(ポール・マッカートニー) | <アンコール> |
| 13. 夢の人(ザ・ビートルズ) | 31. イエスタデイ(ザ・ビートルズ) |
| 14. イン・スパイト・オブ・オール・ザ・デンジャー(ザク・オリイメン) | 32. サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド(リブライズ)(ザ・ビートルズ) |
| 15. フロム・ミー・トゥ・ユー(ザ・ビートルズ) | 33. ヘルター・スケルター(ザ・ビートルズ) |
| 16. ラヴ・ミー・ドゥ(ザ・ビートルズ) | 34. ゴールド・スランパー(ザ・ビートルズ) |
| 17. ブラック・バード(ザ・ビートルズ) | 35. キャリー・ザット・ウェイト(ザ・ビートルズ) |
| 18. ヒア・トゥ・デイ(ポール・マッカートニー) | 36. シ・エンド(ザ・ビートルズ) |
| 19. クイーン・アイ(ポール・マッカートニー) | |



11月1日 東京ドーム 二日目

初日から4曲がチェンジされ、さらにビートルズが初めてブラス・セクションを導入した「ゴット・トゥ・ゲット・ユー・イントゥ・マイ・ライフ」を加えたセット・リスト。初日よりトークが多く、アンコールで観客をステージに上げるなど、演出も楽しく、初日がミュージシャンの真髄を見せたコンサートだとすると、この日はエンタテイナー、ポールの魅力全開の1日だった。これまでのソロ・ツアーの集大成。アンコールではこれまで演奏されていた「イエスタデイ」がない、ビートルズ時代を含めたポールの日本公演の中で初めてのこととなった。

【セット・リスト】

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. ア・ハード・デイズ・ナイト(ザ・ビートルズ) | 20. クイーン・アイ(ポール・マッカートニー) |
| 2. ジュニアス・ファーム(ウイングス) | 21. レディ・マドンナ(ザ・ビートルズ) |
| 3. キャント・バイ・ミー・ラヴ(ザ・ビートルズ) | 22. エリナー・リグビー(ザ・ビートルズ) |
| 4. ワインカラーの少女(ウイングス) | 23. ファー・ユー(ポール・マッカートニー) |
| 5. フー・ケアス(ポール・マッカートニー) | 24. ビーイング・フォー・ザ・ベネフィット・オブ・ミスター・カイト(ザ・ビートルズ) |
| 6. ゴット・トゥ・ゲット・ユー・イントゥ・マイ・ライフ(ザ・ビートルズ) | 25. サムシング(ザ・ビートルズ) |
| 7. カム・オン・トゥ・ミー(ポール・マッカートニー) | 26. オフ・ラ・デイ、オフ・ラ・ダ(ザ・ビートルズ) |
| 8. レット・ミー・ロール・イット(ウイングス) | 27. バンド・オン・ザ・ラン(ウイングス) |
| 9. アイヴ・ガッタ・フィーリング(ザ・ビートルズ) | 28. バック・イン・ザ・U.S.S.R.(ザ・ビートルズ) |
| 10. 幸せのノック(ウイングス) | 29. レット・イット・ビー(ザ・ビートルズ) |
| 11. マイ・ヴァレンタイン(ポール・マッカートニー) | 30. 007死ぬのは奴らだ(ウイングス) |
| 12. 1985年(ウイングス) | 31. ヘイ・ジュード(ザ・ビートルズ) |
| 13. メイビー・アイル・アメイズド(ポール・マッカートニー) | <アンコール> |
| 14. 恋を抱きしめよう(ザ・ビートルズ) | 32. アイ・ソー・ハー・スタンディング・ゼア(ザ・ビートルズ) |
| 15. イン・スパイト・オブ・オール・ザ・デンジャー(ザク・オリイメン) | 33. サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド(リブライズ)(ザ・ビートルズ) |
| 16. フロム・ミー・トゥ・ユー(ザ・ビートルズ) | 34. ヘルター・スケルター(ザ・ビートルズ) |
| 17. ラヴ・ミー・ドゥ(ザ・ビートルズ) | 35. ゴールド・スランパー(ザ・ビートルズ) |
| 18. ブラック・バード(ザ・ビートルズ) | 36. キャリー・ザット・ウェイト(ザ・ビートルズ) |
| 19. ヒア・トゥ・デイ(ポール・マッカートニー) | 37. シ・エンド(ザ・ビートルズ) |

11月5日 両国国技館



以前より相撲好きとして知られていたポール。「ドスコイ、ごっつあんです」と言って手刀を切るなどゴキゲンで、何より良質なライブハウスのように親密な会場と、その音の響きをとても気に入った様子。演奏曲は初日のメニューを下地に、5曲がカットされていたが、縮小と言うよりは凝縮された印象。「ブラック・バード」ではアコギの生音が聴こえるほど、どの席からもポールが近い。そのためバンド・メンバーや観客といつもよりアイ・コンタクトも多く、感情のヴァイブレーションが会場を揺さぶった。日本公演に合わせて、全日「カム・オン・トゥ・ミー」では「バック・イン・ブラジル」の一部、「イチバン、イチバン、イチバン、バン、バン、ババン」が特別に冒頭に付けられて演奏された。

【セット・リスト】

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. ア・ハード・デイズ・ナイト(ザ・ビートルズ) | 18. ビーイング・フォー・ザ・ベネフィット・オブ・ミスター・カイト(ザ・ビートルズ) |
| 2. ハイ・ハイ・ハイ(ウイングス) | 19. サムシング(ザ・ビートルズ) |
| 3. オール・マイ・ラヴィング(ザ・ビートルズ) | 20. オフ・ラ・デイ、オフ・ラ・ダ(ザ・ビートルズ) |
| 4. ワインカラーの少女(ウイングス) | 21. バンド・オン・ザ・ラン(ウイングス) |
| 5. カム・オン・トゥ・ミー(ポール・マッカートニー) | 22. バック・イン・ザ・U.S.S.R.(ザ・ビートルズ) |
| 6. レット・ミー・ロール・イット(ウイングス) | 23. レット・イット・ビー(ザ・ビートルズ) |
| 7. アイヴ・ガッタ・フィーリング(ザ・ビートルズ) | 24. 007死ぬのは奴らだ(ウイングス) |
| 8. マイ・ヴァレンタイン(ポール・マッカートニー) | 25. ヘイ・ジュード(ザ・ビートルズ) |
| 9. 1985年(ウイングス) | <アンコール> |
| 10. 夢の人(ザ・ビートルズ) | 26. アイ・ソー・ハー・スタンディング・ゼア(ザ・ビートルズ) |
| 11. イン・スパイト・オブ・オール・ザ・デンジャー(ザク・オリイメン) | 27. サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド(リブライズ)(ザ・ビートルズ) |
| 12. フロム・ミー・トゥ・ユー(ザ・ビートルズ) | 28. ヘルター・スケルター(ザ・ビートルズ) |
| 13. ラヴ・ミー・ドゥ(ザ・ビートルズ) | 29. ゴールド・スランパー(ザ・ビートルズ) |
| 14. ブラック・バード(ザ・ビートルズ) | 30. キャリー・ザット・ウェイト(ザ・ビートルズ) |
| 15. クイーン・アイ(ポール・マッカートニー) | 31. シ・エンド(ザ・ビートルズ) |
| 16. レディ・マドンナ(ザ・ビートルズ) | |
| 17. ファー・ユー(ポール・マッカートニー) | |

11月7日 名古屋 初上陸



午後7時30分頃、名古屋駅・新幹線南口の改札から姿を現したポール。名古屋駅にはポールを一目見ようと、手作りのメッセージボードやポールのニュー・アルバム「エジプト・ステーション」を掲げた多くのファンが集まった。ポールは手を振りながら笑顔で集まったファンの大歓声に答え、迎いの車に乗り込む直前にはファンに向かって「イチバン!」と声を発していた。

11月8日 ナゴヤドーム



1980年に幻となったポール率いるウイングスの日本公演では、愛知県体育館でのコンサートが含まれていたこともあり、今回、悲願、待望の名古屋公演となった。それを知ってかポールは名古屋弁で「でらサイコー」や、「ツギハシキョクダガヤ」で「ファー・ユー」を紹介するなど大サービス。「ヘイ・ジュード」では、観客が掲げるボードを読み、「ナナナ、ナゴヤ!」と応えた。名古屋の人には忘れられない一夜。アンコールでは観客に配られた色紙でスタンドに、「JAPAN LOVES PAUL」、アリーナには日の丸が浮かび上がった。4公演で約13万5千人を動員したポール。ジャパン・ツアー最後、ステージでの言葉はもちろん、「See you next time. マタアイマシヨウ!」だ!

【セット・リスト】

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. ア・ハード・デイズ・ナイト(ザ・ビートルズ) | 21. レディ・マドンナ(ザ・ビートルズ) |
| 2. ジュニアス・ファーム(ウイングス) | 22. エリナー・リグビー(ザ・ビートルズ) |
| 3. キャント・バイ・ミー・ラヴ(ザ・ビートルズ) | 23. ファー・ユー(ポール・マッカートニー) |
| 4. ワインカラーの少女(ウイングス) | 24. ビーイング・フォー・ザ・ベネフィット・オブ・ミスター・カイト(ザ・ビートルズ) |
| 5. フー・ケアス(ポール・マッカートニー) | 25. サムシング(ザ・ビートルズ) |
| 6. ゴット・トゥ・ゲット・ユー・イントゥ・マイ・ライフ(ザ・ビートルズ) | 26. オフ・ラ・デイ、オフ・ラ・ダ(ザ・ビートルズ) |
| 7. カム・オン・トゥ・ミー(ポール・マッカートニー) | 27. バンド・オン・ザ・ラン(ウイングス) |
| 8. レット・ミー・ロール・イット(ウイングス) | 28. バック・イン・ザ・U.S.S.R.(ザ・ビートルズ) |
| 9. アイヴ・ガッタ・フィーリング(ザ・ビートルズ) | 29. レット・イット・ビー(ザ・ビートルズ) |
| 10. 幸せのノック(ウイングス) | 30. 007死ぬのは奴らだ(ウイングス) |
| 11. マイ・ヴァレンタイン(ポール・マッカートニー) | 31. ヘイ・ジュード(ザ・ビートルズ) |
| 12. 1985年(ウイングス) | <アンコール> |
| 13. メイビー・アイル・アメイズド(ポール・マッカートニー) | 32. パースティ(ザ・ビートルズ) |
| 14. 夢の人(ザ・ビートルズ) | 33. サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド(リブライズ)(ザ・ビートルズ) |
| 15. イン・スパイト・オブ・オール・ザ・デンジャー(ザク・オリイメン) | 34. ヘルター・スケルター(ザ・ビートルズ) |
| 16. フロム・ミー・トゥ・ユー(ザ・ビートルズ) | 35. ゴールド・スランパー(ザ・ビートルズ) |
| 17. ラヴ・ミー・ドゥ(ザ・ビートルズ) | 36. キャリー・ザット・ウェイト(ザ・ビートルズ) |
| 18. ブラック・バード(ザ・ビートルズ) | 37. シ・エンド(ザ・ビートルズ) |
| 19. ヒア・トゥ・デイ(ポール・マッカートニー) | |
| 20. クイーン・アイ(ポール・マッカートニー) | |



最高のロック・レジェンド 5年ぶりのニュー・アルバム!
36年ぶりに全米アルバム・チャート1位を獲得!
『エジプト・ステーション』

大ヒット発売中!

UICC-10041 / ¥2,600(税抜)+税
2LP [直輸入盤仕様]: UICC-90001/2 / ¥7,800(税抜)+税
2LP [カラーLP] [直輸入盤仕様] [Universal Music Store限定商品]
PDJI-1041/2 / ¥8,600(税抜)+税

